

28年度本格運用に向け

今夏の概算要求段階から

暫定予算になった場合も教育無償化などの必要な施策は対応していくとした。

協会からは、競争入札参加資格審査における技術・社会点の評価項目のうち、「担い手の確保」の基準を満40歳に引き上げるべきとの意見や、CCUSの未登録事業者の登録に向けた準備期間を確保するよう求める声が上がった。

5月12日に定時総会

札建協 第5回定例理事会

定例理事会の次回会合は
3月16日午後1時30分から
協会内で開く。

総理大臣賞に堀口組

FAXは(67)0854
とした。

東京でPR活動
23日から開発局
開発局は、23日から2日

池袋店で開催される冬の北海道展において「わが村は美しくー北海道」運動を紹介するPR活動を行う。

▼石狩
▽札幌市財政局＝3件(9時30分)
▽北広島市＝1件(9時30分)
▼空知
▽深川市＝2件(10時)
▽栗山町＝10件(10時)
▽秩父別町＝1件(9時)
▼胆振
▽伊達市＝1件(13時30分)
▼渡島
▽北斗市＝1件(9時30分)
▼十勝
▽幕別町＝1件(9時)
▼釧路
▽弟子屈町＝4件(9時)

「実験型観光」などに取り組み、団体をはじめ、様々な活動を行う団体をパンフレットや映像などで紹介し、北海道の魅力を幅広く発信する。

社名は瀬野匠
コンサルタンツ

2社が合併し
営業を開始

わが村は美しく
東京でPR活動

23日から開発局

高齢者の安全・安心な通行へ
国道10区間で対策
 道内は236号幕別町忠類

国交省

間にわたって、東武百貨店池袋店で開催される冬の大海道展展において「わが村は美しく―北海道」運動を紹介するPR活動を行う。

両日とも時間は午前10時から午後6時まで。期間中は、北海道で「農泊」や「体験型観光」などに取り組む団体をはじめ、様々な活動

 ω_0

このため国交省は、高

確保に向けた交通安全対策を講じる。道内は236市を感知して点灯し、運

業界短信

藻岩・啓北商再編校新築主体 WTO きょう再々公告 対象 工期と工程を見直し

札幌市

札幌市は、きょう21日付でWTO政府調達協定案件の「(仮称)藻岩・啓北商業再編新設校新築ほか工事(主体工事)」の発注公告を行う。参加要件は建築の単体、2〜3社JVで、客観点1000点以上など。南区川沿3条2丁目の藻岩高校敷地内での校舎・屋体新築を二括発注するもの。昨年4月の公告で不調、7月の再公告で中止となり、工期と工程を見直し再々公告する。

新校舎はRC造4階延べ1万4400平方メートル(屋内運動場3700平方メートル等を含む)および物置棟がRC造平屋延べ40平方メートル。また格技場棟ほか8棟(4200平方メートル)の解体と、新築に伴う外構工事を行う。工期は2029年7月31日までだが、校舎棟の屋内運動場を除く部分、格技場ほか8棟の解体および

一部外構は28年8月31日までの部分竣工となる。週休2日、CCUS活用試行工事で、設計は㈱西村建築設計事務所。入札参加要件は建築の単体、2〜3社特定JV。単

体とJVの代表者は1棟の延べ面積(増改築の場合はその工事部分の床面積)が7000平方メートル以上のRC造またはSRC造の建物の新築または増改築工事に係る建築工事の元請実績があること。

JV構成員は1棟の延べ面積(増改築の場合は、その工事部分の床面積)が3500平方メートル以上の元請実績があること。また、単体・全てのJV

構成員は客観点1000点以上であること。現在、入札書を4月3日まで受け付け、6日に開札を予定。着工は6月中旬を見込んでいる。

道 防災会議地震専門委

防災等対策WG案決定

耐震化促進や避難路確保盛る

北海道防災会議地震火山対策部会地震専門委員会は20日、道庁本庁舎で地震防

災対策における減災目標設定に関するワーキンググループを開催した。前回の

議論などを踏まえ修正した「日本海沿岸の地震・津波防災・減災対策指針(WG案)」を決定。日本海沿岸の地域特性を踏まえ、優先的に取り組むべき対策として、耐震化の促進や避難路の確保、避難所の環境改善などを記している。

インフラDX大賞授与式出席 金子大臣から表彰状

札幌市

さらなるICT普及へ

国土交通省の本年度インフラDX大賞で優秀賞を受賞した札幌市は13日、東京都の中央合同庁舎で開かれた「インフラDX大賞授与式」に出席し、金子恭之大臣から表彰状を受け取った。

インフラDX大賞は、建設現場の生産性向上に関するベストプラクティスの横



表彰状・盾を手にする小泉局長(左)と小保課長

FSSをチーム一丸となって推進してきた小保課長は「このたびの受賞は、ICT導入のハードルを大きく下げ、一歩目を踏み出してもらう」という市独自のアプローチや、運用開始後の効果が評価されたもの」と捉え「今後も現場の意見を聞きながら制度やマニュアルの改善、別工種への展開・拡大を図ること

で、さらなるICT普及を図りたい」との意欲を語った。

対策をみると、耐震化の促進や避難路の確保・維持管理、個別避難計画の策定、避難所の環境改善など

発注情報

道通ネト管等
開建、建、管一
Excelデー
配信中

釧路開建

①工事概要②公告予定月③発注予定時期④工期⑤工種⑥工事規模(金額単位:百万円)

工 事

◆一般競争

▼変更

▽一般国道44号厚岸町サン又シ西改良工事(厚岸町) ①土工、法面、地盤改良、排水構造物、舗装②1月③第4・四半期④11ヵ月間⑤一般土木B⑥110〜290―週休2日・II型、ICT・希望II型、WLB評価、新技術・選定、余裕・着手、BIM／CIM・希望、監理技術者2号配置可、総合評価II型

▽北海道横断自動車道本別町貴老路法面補修工事(本別町) ①土工、法面、排水構造物、路盤、防護柵、仮設②1月③第4・四半期④11ヵ月間⑤一般土木B⑥110〜290―週休2日・II型、ICT・希望II型、WLB評価、新技術・選定、余裕・着手、BIM／CIM・希望、監理技術者2号配置可、総合評価II型

▽北海道太平洋中部地区十勝大津魚礁設置工事(補正) ①施工管理②3月下旬③未定④土木設計⑤5未満

▽北海道太平洋中部地区十勝大津魚礁設置工事(補正) ①施工管理②3月下旬③未定④土木設計⑤5未満

▽北海道太平洋中部地区十勝大津魚礁設置工事(補正) ①施工管理②3月下旬③未定④土木設計⑤5未満

▽北海道太平洋中部地区十勝大津魚礁設置工事(補正) ①施工管理②3月下旬③未定④土木設計⑤5未満

十勝総振 水産

委 託

【帯広発】

局水産課は、2025年度発注予定工事等情報・暫定版を公表した。内訳は工事2件、委託2件となっている。

工事等情報はつぎのとおり

①工事・業務概要②発注予定月③工期・履行期間④工種⑤概算工事・委託費、金額単位・百万円。工事は制限付一般競争、委託は随意契約。

林 務

【釧路総振】

局林務課は、補正予算等関係分の工事等情報を公表した。工事8件を追加。いずれも制限付一般競争入札による執行を計画している。

工事情報はつぎのとおり

①工事概要②発注予定時期③工期④工種⑤概算工事費、金額単位・百万円。

工 事

▽北海道太平洋中部地区十勝大津魚礁設置工事(補正) ①施工管理②3月下旬③未定④土木設計⑤5未満

▽北海道太平洋中部地区十勝大津魚礁設置工事(補正) ①施工管理②3月下旬③未定④土木設計⑤5未満

▽北海道太平洋中部地区十勝大津魚礁設置工事(補正) ①施工管理②3月下旬③未定④土木設計⑤5未満

▽北海道太平洋中部地区十勝大津魚礁設置工事(補正) ①施工管理②3月下旬③未定④土木設計⑤5未満

▽北海道太平洋中部地区十勝大津魚礁設置工事(補正) ①施工管理②3月下旬③未定④土木設計⑤5未満

▽北海道太平洋中部地区十勝大津魚礁設置工事(補正) ①施工管理②3月下旬③未定④土木設計⑤5未満

グループホームの整備予定者を決定

札幌市保健福祉局

札幌市保健福祉局は、2026年度に整備予定の認知症高齢者グループホーム

資格審査など話題に

道建設部と函館建協が協議

【函館発】道建設部と函館建設業協会（吉田幸雄会長）は19日、意見交換会を開催した。建設部から荒木政彦建設業担当局長ら5人、函館建協から多羽田元己副局長ら6人、協議の解決に向けて活発に意見を交わした。



冒頭あいさつに立った荒木担当局長は、昨年の豪雨や地震などの自然災害に触れ、あらためて「防災・減災、国土強靱化の重要性を感じた」とし、持続可能な地域社会を実現するため、今後も必要な予算確保に努めていくと述べた。また担い手確保について「生産性向上に努めるとも

に、建設産業の魅力発信を着実に積み重ねていくことが重要」と示唆。「皆さんの意見を取り入れながら、連携して進めていきたい」と伝えた。

菅原徹副会長は、防災対応、危機管理徹底の必要性に触れたほか、管内の強靱化対策工事等を推進するため、前年度以上の予算措置を要望するとともに「安全・適正な施工に努めていく」と強調。建設業を取り巻く課題などを解決するため「忌憚（きたん）のない意見交換の場になれば」と期待を込めた。

議事では、27・28年度競争入札参加資格審査や26年度総合評価落札方式ガイドラインの改正、担い手確保・育成に向けた取組等について情報を共有。諸課題の解決に向けて積極的な意見を交わした。

3案を年度内成案化へ

都市マスタープラン見直し検討部会

札 幌 市

都市計画マスタープランで16人35件、立地適正化計画で19人35件、都市再開発方針で10人25件であったことを説明。



また「空き地や空き家の活用が促されるような税制改正を」「地下鉄の手稲区・清田区方面への延伸を」「地下鉄駅に比べJR駅が取り上げられておらず不公平」「JR白石駅周辺を集合型居住誘導区域とすべき」「丘珠空港へのアクセスについて不満の声が多く見受けられる。地下鉄栄町駅に直結するバスターミナルを整備してほしい」など、市民から寄せられた意見とそれに対する市の考えなどを説明に反映される予定だ。

情熱と力強さで一年を 泰進建設 新年交礼会

設（本社・札幌、本店・滝川、戸井宣夫社長は19日、札幌市内のAN Aクラウンプラザホテル札幌で新年交礼会を開催した。



あいさつに立った戸井社長は、人手不足や原材料価格の高騰、国際情勢の不安定など業界が直面する多くの課題に触れ「建設資材や物価の高騰によって、実質的な工事は減少傾向が続き、受注環境は厳しさを増している。この環境に打ち勝つためには、絶対に事故を起こさない、工事成績を上げることが必須条件になる」と強調し、出席者の協力を求めた。さらに「深

く、建設産業の魅力発信を着実に積み重ねていくことが重要」と示唆。「皆さんの意見を取り入れながら、連携して進めていきたい」と伝えた。

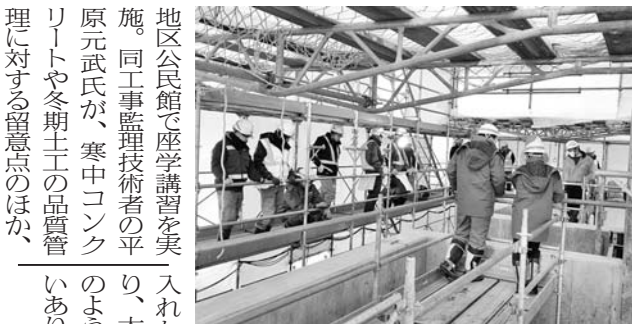
このあと、同社協力会の山崎巖会長が登壇。「技術力の向上と安全管理の徹底、何よりも誠実な施工に努め、泰進建設の発展に貢献したい」と述べた上で、乾杯の音頭をとり祝宴へ終始和やかな雰囲気の中、新たな年のスタートを祝った。

北土開発 寒中コンクリート講習会

現場見学、座学を実施 冬期土工の留意点説明も

【帯広発】（株）北土開発 芽室、山田朝常社長は14日、本別町内で寒中コンクリートに関する講習会を開催した。

講習会は、主に若手技術者を対象に行ったもの。同社が施工する帯広開建発注の「十勝川改修工事の内大森第2樋門下流河道掘削外工事」で現場見学を実施。議会の会員企業や同事務所職員を合わせて24人が参加。現場見学や講習を通して寒中コンクリートや冬期土工に関する留意点を学んだ。



講習会は、主に若手技術者を対象に行ったもの。同社が施工する帯広開建発注の「十勝川改修工事の内大森第2樋門下流河道掘削外工事」で現場見学を実施。議会の会員企業や同事務所職員を合わせて24人が参加。現場見学や講習を通して寒中コンクリートや冬期土工の品質管理に対する留意点のほか、創意工夫や品質向上、生産性向上に関する取組を説明した。

各企業等の社会貢献活動

（左から）小野会長、寺井会長、三宅会長、近藤会長



啓発活動の推進へ 根室建協等 交安協会に寄付

【釧路発】根室管内建設業協会（寺井範男会長）と中標津建設業協会（三宅正浩会長）は19日、中標津警察署で、交通安全啓発活動の推進を目的に、地域の交

通安全協会にそれぞれ10万円を寄付した。根室管内建協と中標津建協は毎年、交通安全協会への寄付活動を行い、安全・安心な地域づくりの一助と

している。根室管内建協は1973年から実施し今回が52年目、中標津建協は2000年から寄付活動を続け、今回25年目となる。交通安全協会は、安全運転の励行を呼びかける交通安全啓発旗の製作等に活用している。

この日は寺井会長が中標津地方交通安全協会連合会（小野弘会長）に、三宅会長が中標津町交通安全協会（近藤伸也会長）にそれぞれ寄付金を手渡した。寺井会長は、労働災害防止ならびに交通事故防止について日頃からの啓発活動

安心して暮らせる環境に 但野三興 独居老人宅除雪



【岩見沢発】（株）但野三興 一日、地域貢献活動の一環として、美唄市南美唄町で除

雪奉仕活動を行った。写真11。8人が除雪に苦慮する独居老人宅を訪問して作業。安心して暮らせるように環境を整えた。

啓発旗やチラシの作成など様々な形で活用し、町民に注意喚起していきたい」と話した。また、小野会長は「毎年このあと、本別町の勇足が重要であると話し「地域全体の交通安全意識の高揚に努め、加害者、被害者のない地域にしていきたい」と話した。

入札公告一般競争

◎ 札 幌 開 建

☆申請期間―1月27日まで
☆開札日―3月6日
【石狩川改修工事の内北村築堤上流河道掘削工事】
▼工事概要
▽工事場所―月形町
▽工事内容―延長120
㌔、掘削ICT9万100
立方㌔ほか
▽工期―250日間（工事
着手期限3月27日）
▽施工能力評価Ⅱ型
▽完全週休2日（土日）・
月単位の週休2日協議
▼入札参加要件
▽一般土木Bの単体、経常
0㌔ほか

▽工期―27年2月12日まで
▽施工能力評価Ⅱ型
▽完全週休2日（土日）・
月単位の週休2日協議
▼入札参加要件
▽維持の単体、経常JV
▽元請実績―10年度以降、
1級河川または2級河川に
おける掘削または切土・作
業土工、土取場掘削除く
☆申請期間―2月3日まで
☆開札日―4月3日
【堰堤維持の内夕張シュ―
パロダム維持工事】
▼工事概要
▽工事場所―夕張市
▽工事内容―除草1万39
00平方㌔、区画線302
0㌔ほか

【王子揚水機場上屋新築
工】
▼工事概要
▽工事場所―江別市
▽工事内容―揚水機場―新
築1棟。電気設備ほか
▽工期―11月30日まで
▽元請実績―10年度以降、
▽施工能力評価Ⅱ型
▼入札参加要件
☆申請期間―2月10日まで
☆開札日―4月10日

RC造またはSRC造の新
築または増築のいずれか
▼工事概要
▽工事場所―江別市
▽工事内容―揚水機場―新
築1棟。電気設備ほか
▽工期―11月30日まで
▽元請実績―10年度以降、
▽施工能力評価Ⅱ型
▼入札参加要件
☆申請期間―2月4日まで
☆開札日―2月19日
【寒地土木研究所（平岸）
外自家用電気工作物保安点
検】
▼業務概要

▽業務内容―一式
▽履行期限―27年3月31日
▼入札参加要件
▽役務の提供等
◎ 新ひだか町
☆申請期間―2月3日まで
☆開札日―2月26日
【新ひだか町立国民健康保
険三石診療所（仮称）建設
工事監理業務委託】
▼入札参加要件
▽建築設計の単体。道内に
一級建築士事務所

▼入札参加要件
▽管の単体、2ㄱ3社特定
JV。町内に主たる営業所
▼委 託
【新ひだか町立国民健康保
険三石診療所（仮称）建設
工事監理業務委託】
▼入札参加要件
▽建築設計の単体。道内に
一級建築士事務所

(第三種郵便物認可)

入札公告公募型

□ 札 幌 開 建

■ 委 託 ■
☆申請期間―2月4日まで
☆開札日―4月9日
【一般国道452号芦別市
盤の沢道路環境調査業務】
〈簡易公募型〉
▼業務概要
▽業務内容―計画準備、現
地調査ほか
▽履行期限―27年12月10日

▼総合評価
▼入札参加要件
▽土木関係コンサル
【一般国道12号江別市江別
野幌町第2電線共同溝詳細
設計外一連業務】〈簡易公
募型〉
▼業務概要
▽業務内容―電線共同溝詳
細設計―江別野幌町第2電
線共同溝、江別野幌町第2
電線共同溝
▽履行期限―27年2月19日
▽総合評価
▽一括審査―一般国道12号
札幌市白石中央電線共同溝
詳細設計業務
▼入札参加要件
▽土木関係コンサル
【一般国道12号札幌市白石
中央電線共同溝詳細設計業
務】〈簡易公募型〉
▼業務概要
▽業務内容―電線共同溝詳
細設計―白石中央電線共同
溝
▽履行期限―27年2月19日
▽総合評価
▼入札参加要件
▽土木関係コンサル

▼業務概要
▽業務内容―電線共同溝詳
細設計―白石中央電線共同
溝
▽履行期限―27年2月19日
▽総合評価
▼入札参加要件
▽土木関係コンサル

▼業務概要
▽業務内容―電線共同溝詳
細設計―白石中央電線共同
溝
▽履行期限―27年2月19日
▽総合評価
▼入札参加要件
▽土木関係コンサル

▼業務概要
▽業務内容―電線共同溝詳
細設計―白石中央電線共同
溝
▽履行期限―27年2月19日
▽総合評価
▼入札参加要件
▽土木関係コンサル

北 海 道 通 信

▽三幸ランドプランニング……………⑦15.666
▽日興ジオテック……………⑥14.808
▽スコーシャ……………⑤14.481
▽三幸・五大JV……………②14.360
▽アルファ技研……………⑤14.345
▽ローメック・三共・アークスJV……………①13.980
▽三共コンサルタント……………⑤13.629
▽パシフィックコンサルタンツ……………④13.405
▽日本工営……………④13.324
▽北王コンサルタント……………③12.389
▽北海道栽培漁業振興公社……………③11.870
▽荒木測量設計……………⑤11.059
▽エコテック（札幌市中央区）……………③10.552
▽サンスイコンサルタント……………③9.458
▽アルト技研……………③9.305
▽大日本ダイヤ・ローメックJV……………①9.020
▽北海道土地改良設計技術協会……………①8.830
▽サン技術コンサルタント……………②8.470
▽富士建設コンサル……………⑥8.329
▽協和コンサルタント……………③8.267
▽中央コンサルタンツ……………③8.108
▽五大建設コンサルタント……………⑤8.058
▽地域計画センター……………④8.037
▽ローメック・三共JV……………①8.030
▽北開工営……………①7.500
▽石狩川振興財団……………②7.450
▽東光コンサルタント……………③7.156
▽長大……………③6.545
▽ネクス光洋……………①5.954
▽ドボク管理……………②5.943
▽及川土木設計……………③5.837
▽コンストラクションサポート藤井……………③5.751
▽エーテック……………③5.439
▽スイコー・及川JV……………①5.230
▽ワイエス総合研究所……………①5.180
▽大日本ダイヤコンサルタント……………②5.095
▽大地コンサルタント……………④5.038
▽スイコー・日興JV……………①4.760
▽フロンティア技研……………①4.635
▽ティーネットジャパン……………①4.600
▽ケイジ―技研……………①4.540
▽リブテック……………②4.458
▽経済調査会……………①4.290
▽富洋設計……………③4.117
▽フジ土木設計……………③3.848
▽ル―ラルエンジニア……………②3.707
▽土木開発センター……………③3.672
▽イズム・グリーン……………②3.615
▽新栄コンサルタント……………③3.590
▽北洋設備設計事務所……………③3.575
▽砂防・地すべり技術センター……………①3.322
▽北王設計コンサルタント……………①3.037
▽アースコンサルタント……………③2.680
▽構研・ハブJV……………①2.370
▽開発工営社……………②2.256
▽日北試験工業……………②2.088
▽エコニクス……………①1.577
▽アルスマエヤ……………①1.484
▽ノア設計……………②1.456
▽HRS……………①1.300
▽測新開発……………②1.165
▽北海道気象技術センター……………①1.150
▽雪研スノーイーターズ……………①1.072
▽日建社……………①1.063
▽内外エンジニアリング北海道……………①1.008
▽環境保全サイエンス……………①908
▽田辺構造設計……………①697
▽ダイイチプランニング……………①555
▽国策測量設計……………①265

▽旭川建築……………①34.871
▽三津橋建設……………②34.200
▽新島工業……………②33.400
▽増山建設……………②32.980
▽伊藤塗工部……………①32.199
▽旭イノベックス……………①29.545
▽こぶし建設……………①28.636
▽廣野組……………②26.735
▽小椋組……………④25.826
▽野田建設工業……………③24.290
▽石田兼松八興建設……………③23.340
▽協同組合名寄地方建設センター……………①22.650
▽赤川建設興業……………②22.379
▽第一建設（名寄）……………③22.376
▽NECネットエスアイ……………①21.390
▽ホクセイ建設……………①21.000
▽釧路製作所……………①20.836
▽浜田組……………①18.500
▽鈴木組……………①16.440
▽西島製作所……………①16.363
▽イトイ産業……………④15.589
▽谷脇組……………①15.480
▽大江建設……………①15.030
▽三菱電機……………①14.946
▽北海舗道……………③14.890
▽飯島組……………①14.160
▽表鉄工所……………①13.885
▽SACOM……………①13.850
▽五十嵐組……………①13.650
▽藤田組……………①13.620
▽北開土木……………①11.600
▽北央道路工業……………②10.651
▽親松建設……………①10.400
▽岸田組……………①9.860
▽東海産業……………①9.860
▽安井組……………①9.750
▽丸駒シビルサービス……………①9.550
▽浜塚建設工業……………①8.680
▽北進開発……………①8.082
▽阿部建設……………①7.550
▽大和谷工業……………①6.170
▽コハタ……………①5.088
▽立山青野建設……………①5.088
▽佐藤土建……………①4.210
▽浅川通信……………①4.075
▽西田鉄工……………①3.680
▽騎西組……………①3.650
▽稲井電機……………①3.235
▽金田建設……………①2.900
▽北海道ロードメンテナンス……………①2.870
▽IHインフラ建設……………①2.700
▽日栄興業……………①2.590
▽内藤建設……………①2.544
▽昭和産業……………①1.730
▽河川サービス……………①1.479
▽宮武電機……………①1.206
▽日本無線……………①372

▽ド―コン……………②88.572
▽北開水工コンサルタント……………⑦54.731
▽北海道河川財団……………⑧34.142
▽北海道道路管理技術センター……………③30.500
▽農土コンサル……………⑧24.973
▽福田水文センター……………⑥24.596
▽アークス山上……………⑥24.143
▽アサヒ建設コンサルタント……………①23.504
▽構研エンジニアリング……………⑦21.974
▽三祐コンサルタンツ……………⑥16.629
▽NTCコンサルタンツ……………④16.437
▽北海道開発技術センター……………③15.979

【 委 託 】

▽旭川開建……………①34.871
▽三津橋建設……………②34.200
▽新島工業……………②33.400
▽増山建設……………②32.980
▽伊藤塗工部……………①32.199
▽旭イノベックス……………①29.545
▽こぶし建設……………①28.636
▽廣野組……………②26.735
▽小椋組……………④25.826
▽野田建設工業……………③24.290
▽石田兼松八興建設……………③23.340
▽協同組合名寄地方建設センター……………①22.650
▽赤川建設興業……………②22.379
▽第一建設（名寄）……………③22.376
▽NECネットエスアイ……………①21.390
▽ホクセイ建設……………①21.000
▽釧路製作所……………①20.836
▽浜田組……………①18.500
▽鈴木組……………①16.440
▽西島製作所……………①16.363
▽イトイ産業……………④15.589
▽谷脇組……………①15.480
▽大江建設……………①15.030
▽三菱電機……………①14.946
▽北海舗道……………③14.890
▽飯島組……………①14.160
▽表鉄工所……………①13.885
▽SACOM……………①13.850
▽五十嵐組……………①13.650
▽藤田組……………①13.620
▽北開土木……………①11.600
▽北央道路工業……………②10.651
▽親松建設……………①10.400
▽岸田組……………①9.860
▽東海産業……………①9.860
▽安井組……………①9.750
▽丸駒シビルサービス……………①9.550
▽浜塚建設工業……………①8.680
▽北進開発……………①8.082
▽阿部建設……………①7.550
▽大和谷工業……………①6.170
▽コハタ……………①5.088
▽立山青野建設……………①5.088
▽佐藤土建……………①4.210
▽浅川通信……………①4.075
▽西田鉄工……………①3.680
▽騎西組……………①3.650
▽稲井電機……………①3.235
▽金田建設……………①2.900
▽北海道ロードメンテナンス……………①2.870
▽IHインフラ建設……………①2.700
▽日栄興業……………①2.590
▽内藤建設……………①2.544
▽昭和産業……………①1.730
▽河川サービス……………①1.479
▽宮武電機……………①1.206
▽日本無線……………①372

▽構研エンジニアリング……………①4.067
▽トキワ地研……………②4.044
▽アルト技研……………①3.758
▽北海道土質コンサルタント……………②3.574
▽エーテック……………③3.425
▽大日本ダイヤコンサルタント……………①3.357
▽大地コンサルタント……………①2.836
▽北海道栽培漁業振興公社……………①2.800
▽中央コンサルタンツ……………①2.627
▽経済調査会……………①2.560
▽日本工営……………②2.471
▽スイコー・ハブJV……………①2.410
▽北日本技術コンサル……………①2.380
▽北海道河川財団……………①2.301
▽ユニテック……………①2.067
▽シビテック……………①2.048
▽大開技術コンサルタント……………①1.942
▽明治コンサルタント……………①1.485
▽NTCコンサルタンツ……………①1.317
▽北海道道路エンジニアリング……………①1.300
▽田辺構造設計……………①1.290
▽エル技術コンサルタント……………②1.270
▽協和コンサルタント……………①1.214
▽アリス設計……………①1.156
▽ジオリサーチ……………①1.110
▽上山試験工業……………①1.019
▽地域計画センター……………①1.007
▽東亜エンジニアリング……………①924
▽長大……………①795
▽レアックス……………①776
▽田宮設計事務所……………①734
▽八千代エンジニアリング……………①714
▽スコーシャ……………①705
▽ワイエス総合研究所……………①668
▽パブリックコンサルタント……………①598
▽日本潜水協会……………①450
▽北洋設備設計事務所……………①340
▽ノア設計……………①330
▽牧野測量……………①208
▽補償セミナー……………①206

旭 川 開 建

【 工 事 】

▽荒井建設……………②309.837
▽大北土建工業……………⑤195.334
▽新谷建設……………⑤188.602
▽宮坂建設工業……………④162.950
▽橋本川島コーポレーション……………⑥157.293
▽タカハタ建設……………⑤153.745
▽丸善建設……………⑥144.650
▽生駒組……………⑤113.944
▽高組……………②104.900
▽花本建設……………⑧90.290
▽道路工業……………④74.400
▽東邦電設……………④69.643
▽田中工業……………③64.213
▽山崎組……………④50.210
▽谷組……………③50.000
▽アラタ工業……………③48.599
▽山伏パコム……………⑧48.571
▽盛永組……………③43.400
▽電業……………②43.390
▽中川建設……………②40.100
▽三共建設……………②38.620
▽中山組……………①37.349
▽近藤組……………③36.810
▽下村電気……………③35.670
▽高田建設……………②35.233
▽只石組……………②34.950

▽ド―コン……………①647.025
▽北海道道路管理技術センター……………③39.346
▽HRS……………③37.017
▽北海道開発技術センター……………③35.546
▽開発工営・ローメックJV……………①26.800
▽北日本港湾コンサルタント……………①25.274
▽開発工営社……………⑤19.653
▽アルファ技研……………③7.170
▽パシフィックコンサルタンツ……………③6.946
▽土木技術コンサルタント……………②6.945
▽クマシロシステム設計……………③6.618
▽港湾空港総合技術センター……………②5.789
▽福田水文センター……………①4.800
▽アルファ水工コンサルタンツ……………②4.790
▽北海道土地改良設計技術協会……………①4.700
▽寒地港湾空港技術研究センター……………①4.532
▽三祐コンサルタンツ……………①4.445

2 0 2 6 年 (令和 8 年) 1 月 2 1 日 【水曜日】

▽前田建設工業（東京）……………①115.181
▽近藤工業（小樽）……………④90.724
▽佐藤工業……………①90.000
▽草別組……………④70.350
▽岩倉建設……………②64.330
▽鹿島建設……………①61.697
▽福津組……………③60.699
▽山田組（札幌）……………①60.000
▽佐々木組（岩内）……………③58.030
▽吉本組（岩内）……………③56.798
▽中村建設（余市）……………③55.900
▽長組……………③55.400
▽小田組……………③52.950
▽和田建設工業……………④51.970
▽阿部建設（小樽）……………③49.775
▽菊地建設鉱業……………②49.610
▽横関建設工業……………②40.430
▽伊藤組土建……………①37.018
▽久保組（小樽）……………②36.970
▽白木建設工業……………②36.330
▽後志建設工業……………②35.020
▽星組土建……………②31.160
▽スガワラ……………②31.050
▽宮本土建工業……………①25.950
▽藤信建設……………②25.900
▽協信電気工業……………②25.120
▽櫻組……………②23.035
▽瀬尾建設工業……………②20.230
▽大同舗道……………②19.367
▽茅沼建設工業……………①18.160
▽都市開発……………①16.900
▽横河ブリッジ……………①16.363
▽地崎道路……………①16.173
▽五洋建設……………①16.116
▽三共舗道……………①15.697
▽三陽建設工業……………①15.330
▽秋津道路……………②13.597
▽勇建設……………①12.546
▽伊藤アスファルト建設……………①12.207
▽檜崎製作所……………①10.909
▽佐藤建設（蘭越）……………①9.700
▽道路工業……………①8.510
▽菅原組（蘭越）……………①7.400
▽道央環境……………①6.973
▽福島建設……………①6.940
▽共和電工……………①6.760
▽日本マーキング……………①5.327
▽北海道技建……………①5.094
▽北海道ライン興業……………①4.409
▽北海道ロードメンテナンス……………①3.900
▽宝樹造園……………①3.700
▽丸島アクアシステム……………①1.636

【 委 託 】

▽ド―コン……………①647.025
▽北海道道路管理技術センター……………③39.346
▽HRS……………③37.017
▽北海道開発技術センター……………③35.546
▽開発工営・ローメックJV……………①26.800
▽北日本港湾コンサルタント……………①25.274
▽開発工営社……………⑤19.653
▽アルファ技研……………③7.170
▽パシフィックコンサルタンツ……………③6.946
▽土木技術コンサルタント……………②6.945
▽クマシロシステム設計……………③6.618
▽港湾空港総合技術センター……………②5.789
▽福田水文センター……………①4.800
▽アルファ水工コンサルタンツ……………②4.790
▽北海道土地改良設計技術協会……………①4.700
▽寒地港湾空港技術研究センター……………①4.532
▽三祐コンサルタンツ……………①4.445

2025年度 12月末第1回 開発局 業者別受注実績

マル内数字は受注件数 金額単位・万円 税抜

【工事】 ◎JVによる受注は出資比率に応じ各単体企業に加算
◎24年度ゼロ国債、翌債は全額を25年度に計上
長期国債は25年度支出分を計上
【委託】 ◎24年度ゼロ国債、翌債は全額を25年度に計上
◎25年度に契約した長期国債は全額計上
◎設計JVは構成員ごとに分けて、JVを一つの企業とみなし集計

札幌開建

【工事】

▽中山組	④422,666
▽宮坂建設工業	⑥330,438
▽岩田地崎建設	⑨259,068
▽砂子組	⑦219,663
▽鹿島建設	①161,372
▽田中組(札幌)	⑥159,712
▽玉川組	⑧156,039
▽齊藤建設	③152,627
▽伊藤組土建	⑤148,164
▽草野作工	⑤144,094
▽秦進建設	④139,106
▽IHIインフラ建設	③136,809
▽熊谷組	①109,090
▽北土建設(札幌)	③104,004
▽岸本組	⑦103,478
▽山田組(札幌)	③89,177
▽田端本堂カンパニー	⑥87,113
▽一ニ三北路	④77,546
▽道興建設	④72,414
▽岩倉建設	②69,980
▽飛鳥建設	①69,159
▽勇建設	②68,820
▽協和八光建設	④68,709
▽北海土木工業	③67,288
▽福中建設	②56,698
▽植村建設	⑤54,256
▽機械開発北旺	③53,896
▽西島製作所	②51,890
▽こぶし建設	②49,075
▽北海道ロードメンテナンス	②48,680
▽宇佐美商会	②44,340
▽道路工業	②44,082
▽日吉建設	⑤42,090
▽中央緑化土木	③41,177
▽北海道ロードサービス	②38,525
▽丸彦渡辺建設	②36,819
▽電業社機械製作所	①36,300
▽開発工建	②35,892
▽極東建設	⑤35,076
▽三共舗道	③33,029
▽但野三興	②32,652
▽櫻井千田	②32,251
▽ソリトン・コム	⑤31,863
▽西江建設	②30,953
▽道央環境	⑦30,406
▽佐原製作所	①27,500
▽エル電	②27,003
▽大東工業	①26,640
▽協信電気工業	①26,600
▽札幌建設運送	①26,510
▽中定建設工業	①26,310
▽北宝建設	②26,240

▽松本組(函館)	①26,080
▽Mz原田	①25,350
▽栄建設	①25,300
▽保工北海道	④25,212
▽スミセキ・コンテック	②25,176
▽萩原建設工業	①23,589
▽岸本産業	①23,550
▽田中産業	②23,016
▽新昌建設	①22,110
▽大成建設	①21,981
▽富岡産業	②18,718
▽荃津綜業	①17,950
▽ガイア工業	④17,806
▽大同舗道	①17,699
▽北央道路工業	①17,230
▽谷村工業	①17,080
▽共立道路	②16,196
▽当別舗道	②15,910
▽新太平洋建設	①15,335
▽公南山明建設	①15,235
▽中本土建	①15,170
▽菱中建設	①15,085
▽成田工業	③14,509
▽恵庭建設	①14,225
▽北英建設	①14,180
▽沢田建設工業	①14,054
▽及川産業	①13,645
▽協栄土建	①13,104
▽荏原商事	①12,680
▽居林建設工業	①12,534
▽玉田産業	①12,167
▽日成建設	②11,982
▽西田鉄工	①11,907
▽藤岡妻神	②11,455
▽エクシオグループ	①11,181
▽表鉄工所	②10,974
▽北海電工	①10,820
▽日栄建設(札幌)	①10,500
▽遠藤組(新十津川)	①10,085
▽大盛電機商会	①10,020
▽丸島アクアシステム	①10,014
▽神部組	①09,350
▽光栄建設工業	①09,050
▽北興建設(北竜)	①08,356
▽北豊商建	⑤07,403
▽園建(札幌)	②06,700
▽北央電設	①06,494
▽馬淵建設	②06,154
▽豊国工業	①06,060
▽北海道ラインファルト	①04,940
▽鶴見製作所	①04,896
▽北海道技建	①04,869
▽日本マーキング	①04,786
▽北海道ライン興業	①04,639
▽北海道三祐	②04,593
▽アクアジオテクノ	①04,450
▽拓友工業	①04,368

▽エスケー興業	①04,300
▽日道電建	①04,270
▽山伏パコム	①04,027
▽ミクニ舎	①03,920
▽南富林建	①03,217
▽金田一建設	②03,130
▽大川電気商会	②03,000
▽石狩環境メンテナンスセンター	①02,730
▽幌加内土建	①02,650
▽旭イノベックス	②02,588
▽サンコー緑化	①02,125
▽アラタ工業	①02,007
▽富土通	①01,818
▽丸藤産業	①01,720
▽北海道アトリウム	①01,617
▽南部電設工業	①01,300
▽四宮造園	①01,080

【委託】

▽ドーコン	⑤190,208
▽福田水文センター	⑩81,039
▽構研エンジニアリング	①679,869
▽北海道河川財団	⑦66,390
▽石狩川振興財団	⑥59,590
▽日本工営	①549,802
▽リブテック	③40,919
▽フロンティア技研	①39,269
▽農土コンサル	①34,528
▽北海道開発技術センター	⑤34,466
▽北海道道路管理技術センター	③34,350
▽開発工営社	①34,130
▽NTCコンサルタンツ	⑧29,974
▽ケイジー技研	①28,671
▽エーティック	⑤26,986
▽パシフィックコンサルタンツ	⑨26,595
▽北海道道路エンジニアリング	⑨24,734
▽大日本ダイヤコンサルタント	②24,000
▽北開水工コンサルタント	⑦23,707
▽建設技術研究所	⑧23,300
▽中日本航空	③20,339
▽北海道土地改良設計技術協会	③19,240
▽アルファ技研	⑧16,390
▽三祐コンサルタンツ	⑤16,204
▽ローメック・トーホーJV	①15,910
▽ドボク管理	⑥14,648
▽通電技術	③13,150
▽アルト技研	⑦13,089
▽北未来技研	⑥11,969
▽北海道近代設計	⑤11,064
▽日本データーサービス	④11,031
▽サンスイコンサルタント	⑨9,640
▽長大	④9,415
▽大地コンサルタント	⑥9,128
▽タナカコンサルタント	④8,723
▽エル技術コンサルタント	④8,698
▽土木技術コンサルタント	④8,609
▽環境保全サイエンス	⑤8,373
▽港湾空港総合技術センター	②8,078
▽中央コンサルタンツ	④7,965
▽ローメック・エーティックJV	①7,930
▽スコーシャ	⑤7,833
▽HRS	⑤7,684
▽レアックス	⑤7,415
▽スイコー・リブテックJV	①7,270
▽日測技研	⑤7,074
▽北電総合設計	⑤6,868
▽アジア航測	①6,706
▽パブリックコンサルタント	④6,648
▽三幸ランドプランニング	③6,574
▽建設物価調査会	①6,530
▽東亜エンジニアリング	⑤6,402

▽スミセキ・ジオテクノ	④6,204
▽建基コンサルタント	③5,834
▽日本空港コンサルタンツ	③5,828
▽地域計画センター	③5,449
▽ダム技術センター	②4,528
▽寒地港湾空港技術研究センター	①4,351
▽森林環境リアライズ	②4,260
▽イーエス総合研究所	②4,033
▽国際航業	②4,024
▽ススイコー・ケイジーJV	①3,990
▽明治コンサルタント	①3,650
▽北海道栽培漁業振興公社	①3,620
▽北海道土質コンサルタント	③3,605
▽セントラルコンサルタント	①3,590
▽田西設計コンサル	③3,516
▽北洋設備設計事務所	①3,512
▽補償セミナー	③3,436
▽砂防・地すべり技術センター	①3,313
▽ルーラルエンジニア	③3,273
▽アルスマエヤ	③3,259
▽北海道朝日航洋	③3,123
▽アサヒ建設コンサルタント	②3,030
▽メイセイ・エンジニアリング	②3,030
▽北王設計コンサルタント	②2,748
▽二水測量設計	②2,740
▽シビテック	②2,708
▽建設環境研究所	②2,518
▽トキワ地研	②2,477
▽ユニオン・コンサルタント	③2,472
▽日本生態系協会	①2,381
▽ノース技研	①2,306
▽牧野測量	③2,151
▽ジオリサーチ	②1,966
▽水源地環境センター	①1,899
▽荒木測量設計	①1,887
▽北開工営	①1,838
▽嵯峨秀栄測量設計	①1,827
▽北海道気象技術センター	①1,810
▽水エリサーチ	①1,712
▽極東コンサルタント	②1,670
▽北王コンサルタント	②1,625
▽富洋設計	①1,487
▽及川土木設計	①1,472
▽アサヒコンサルタント	①1,443
▽山調住建コンサルタント	②1,420
▽技研測量設計	②1,262
▽拓北地下開発	②1,238
▽シバタ技術コンサルタンツ	②1,152
▽田辺構造設計	①1,142
▽内外エンジニアリング北海道	①1,083
▽田宮設計事務所	①0934
▽佐川測量社	①925
▽ジオテック	①913
▽日建社	②874
▽太平洋総合コンサルタント	①810
▽ユニテック	①789
▽明成香島コンサルタント	①760
▽日本気象協会	①720
▽AURA ARCHITECTS	②719
▽上山試錐工業	①671
▽光栄コンサルタント	②601
▽東和コンサルタント	①245
▽北成コンサルタント	①240

函館開建

【工事】

▽松本組(函館)	⑦313,348
▽齊藤建設	⑨188,876
▽森川組	⑤137,181

▽大成建設	④119,396
▽和工建設	③83,080
▽工藤組(函館)	⑤75,924
▽伊藤組土建	④71,637
▽清水建設	②69,102
▽星組渡辺土建	④52,616
▽高木組	③46,104
▽宮坂建設工業	③46,006
▽東亜建設工業	①45,500
▽菅原組(函館)	③43,550
▽帝都建設	③34,180
▽高橋建設	③31,371
▽道南土木	⑤28,675
▽近藤建設(函館)	③28,668
▽東陽建設	②28,350
▽能登谷建設	①27,350
▽川村組土建	⑥26,261
▽日本高圧コンクリート	①25,630
▽相互建設	①25,150
▽横山興業	②25,104
▽大鎌電気	②25,050
▽鈴木中川建設	②24,797
▽伊藤アスファルト建設	③17,364
▽石岡組	①16,400
▽高橋道路	④16,240
▽中塚建設	②15,048
▽富士サルベージ	①14,190
▽丸協土建	①13,800
▽ツバメ工業	③13,167
▽北工建設	④12,780
▽若狭組	②12,711
▽吉川建設	①11,696
▽高橋組(函館)	①11,500
▽工藤建設(森)	①11,400
▽サンエス電気通信	①10,938
▽松本建設	①9,748
▽梶原電気工業	①9,668
▽堀清水組	①6,720
▽斉藤組	②5,802
▽日道電建	①5,460
▽館脇電気工業	②5,340
▽キタワラ	①5,300
▽楠山鐵工所	①5,300
▽伊関組	①4,950
▽大同舗道	①4,917
▽北海道ロードメンテナンス	①4,620
▽保工北海道	①4,502
▽日立インダストリアルプロダクツ	①4,500
▽久末建設工業	①4,320
▽カネス道路	①4,023
▽外山建設	①3,740
▽岩橋組	①3,634
▽アキタ	①3,590
▽対馬電設	①3,330
▽戸沼岩崎建設	①2,727
▽亀田清掃	①2,600
▽大坂建設	①2,420
▽矢口港湾建設ヤグチダイパー	①2,420
▽皆口組	①1,780
▽三和建設	①1,600
▽田中療風園	①1,040
▽宝成園	①702
▽富士電機	①286

【委託】

▽北海道道路管理技術センター	③29,690
▽東鵬開発	①27,784
▽港湾空港総合技術センター	③21,820
▽ドーコン	⑥20,280
▽構研エンジニアリング	⑧18,953
▽中央コンサルタンツ	⑤16,762

▽リージャスト	⑦15,758
▽デック・トーホーJV	①14,272
▽サンスイコンサルタント	③11,334
▽北海道道路エンジニアリング	④11,253
▽パシフィックコンサルタンツ	⑤11,240
▽日本データーサービス	④10,903
▽ローメック・リージャストJV	①9,620
▽北未来・リージャストJV	①9,500
▽リブテック	②8,928
▽福田水文センター	②8,720
▽東鵬開発・大日本ダイヤJV	①8,170
▽ローメック・東鵬JV	①8,010
▽北日本港湾コンサルタント	④7,580
▽寒地港湾空港技術研究センター	②7,382
▽長大	②6,051
▽通電技術	③5,823
▽建設技術研究所	③5,613
▽アルファ水工コンサルタンツ	③5,129
▽エーティック	①4,850
▽日本工営	③4,802
▽経済調査会	①4,597
▽大日本ダイヤコンサルタント	①3,949
▽アルファ技研	①3,910
▽土木技術コンサルタント	②3,555
▽HRS	①3,353
▽北開水工コンサルタント	①3,270
▽フロンティア技研	①3,112
▽スコーシャ	①2,935
▽田宮設計事務所	②2,857
▽大地コンサルタント	②2,598
▽建設環境研究所	①2,504
▽北海道開発技術センター	①2,471
▽三祐コンサルタンツ	①2,257
▽北未来技研	①2,207
▽寒地センター・日本データーJV	①1,990
▽明治コンサルタント	②1,845
▽スイコー・ハブJV	①1,770
▽パブリックコンサルタント	①1,698
▽日測技研	①1,696
▽タナカコンサルタント	①1,671
▽光栄コンサルタント	③1,664
▽アルト技研	①1,506
▽アサヒ建設コンサルタント	①1,448
▽北武コンサルタント	①1,379
▽上山試錐工業	①1,371
▽ブラテック	①1,249
▽環境保全サイエンス	①1,235
▽澄建築設計事務所	①1,230
▽東和工研	①1,210
▽拓北地下開発	①1,058
▽トキワ地研	①1,040
▽ドボク管理	①908
▽小林土木工業所	②877
▽日本潜水協会	①800
▽月館測量設計	①791
▽エスエスコンサル	①729
▽北海道土質コンサルタント	①700
▽日本生態系協会	①659
▽クマシロシステム設計	①637
▽ツカサ技研	①615
▽建築設計工房ロゴス	①595
▽トウカイコンサル	①552
▽ノース技研	①450
▽北栄測量設計	①278
▽建基コンサルタント	①188

小樽開建

【工事】

▽協成建設工業	⑤152,653
---------	----------

北海道通信

自由課題 受賞論文 (開発局長賞) 気候変動に伴う海象変化による防波護岸への影響とその対応について 【発表者】 川口拓也氏(港湾空港部港湾建設課、船橋雄大氏(同)、奈良俊介氏(北日本港湾コンサルタント(株)) 気候変動に伴う海象変化により、波力等の外力が継続的に増大することが予測される。このため、将来の波高増大や潮位上昇に対して被災リスクが高い施設を把握し、優先度を付けた対応	応を行うことが重要となる。本稿は、防波護岸を対象に海象変化に伴う必要天端高の感度分析により被災リスクが高い諸条件を整理し、北海道内の港湾・漁港における防波護岸での対応について検討するものである。 キーワード：防波護岸、海象変化、気候変動、感度分析 ▼はじめに 近年、気候変動に伴う海象変化の影響について種々の検討が進められている。例えば、北海道沿岸の波高
▼検討結果 ▽検討結果の整理 各検討ケースについて、換算沖波波高H_0、と必要天端高増加率$1+\Delta h_c/h_c$(元の波高と潮位での必要天端高h_cを1.0とした場合の増加率)の関係を、潮位上昇量別($0\sim 1.0$に感度分析した。 a、標準ケース 標準ケースとして設定した条件のうち、図1(略)は消波護岸、図2(略)は直立護岸における必要天端高の増加率を整理したものである。	となっている。 b、設置水深変更ケース 本ケースでは標準ケース(設置水深$h=5.0$に)に対して設置水深が浅い条件(設置水深$h=1.0$に)を設定した。図3(略)は消波護岸、図4(略)は直立護岸における必要天端高の増加率を整理したものである。 消波護岸である図1と図3を比較すると、潮位上昇による必要天端高の増加率は設計水深が浅い方が深い場合に比べて大きくなっている。設計水深が$h=5.0$の場合においては、波高が1倍増大すると必要天端高の増加率は最大で約1.5倍となっている。一方、波高増大による必要天端高の増加率は設計水深が深い方が浅い場合よりも大きくなっている。設計水深が$h=5.0$の場合においては、波高が1倍増大すると必要天端高の増加率は最大で約1.3倍となっている。なお、直立護岸である図2と図4を比較した場合でも消波護岸と同様の傾向が確認できる。
図1と図2を比較すると、潮位上昇による必要天端高の増加率は消波護岸の方が直立護岸よりも大きくなっている。この結果は既往の研究結果(※参考文献3)とも同様の傾向となっている。消波構造によって越波流量が抑制されている防波護岸では、潮位上昇があると碎波による波高減衰が起これにくくなるほか、消波ブロックの静水位での幅が小さくなるなどして越波流量が増加する傾向にあるものと推察されている。	c、海底勾配変更ケース 本ケースでは標準ケース(海底勾配$1/30$)に對して海底勾配が急な条件(海底勾配$1/10$)を設定した。図5(略)は消波護岸、図6(略)は直立護岸における必要天端高の増加率を整理したものである。 消波護岸である図1と図5を比較すると、潮位上昇による必要天端高の増加率は海底勾配が緩い方が急な場合よりも大きくなる
一方、波高増大による必要天端高の増加率は消波護岸よりも直立護岸の方が大きくなっており、波高が1倍増大すると必要天端高の増加率は最大で約1.4倍	である。

傾向であるが、大きな差は確認できない。一方、波高増大による必要天端高の増加率は海底勾配が急な方が緩い場合よりも大きくなる傾向であり、波高が1.1倍増大すると必要天端高の増加率は最大で約1.4倍となっている。なお、直立護岸である図-2と図-6を比較した場合も消波護岸と同様の傾向が確認でき、直立護岸の方が波高増大による必要天端高の増加率は大きい傾向が確認できる。

d、許容越波流量変更ケース

本ケースでは標準ケース（許容越波流量 $q \leq 2.0 \times 10^3$ 2乗 立方 $l^3/m \cdot s$ ）に対して許容越波流量が厳しい条件（許容越波流量 $q \leq 2.0 \times 10^3$ 4乗 立方 $l^3/m \cdot s$ ）を設定した。図-7（略）は消波護岸、図-8（略）は直立護岸における必要天端高の増加率を整理したものである。

消波護岸である図-1と図-7を比較すると、潮位上昇と波高増大による必要天端高の増加率は許容越波流量が緩く設定されている方が厳しく設定されている場合に比べて大きくなっている。許容越波流量が $q \leq 2.0 \times 10^3$ 2乗 立方 $l^3/m \cdot s$ の場合においては、潮位が1.1倍上昇すると必要天端高の増加率は最大で約1.2倍、波高が1.1倍増大すると必要天端高の増加率は最大で約1.3倍となっている。なお、直立護岸である図-2と図-8を比較した場合でも消波護岸と同様の傾向が確認できる。

e、波形勾配変更ケース
波形勾配の変化による影響を検討するに際しては、必要天端高の増加について特徴的な結果が確認された。換算沖波波高を $H0 \parallel 2 \cdot 0m$ から $H0 \parallel 3 \cdot 0m$ に変化させた場合について整理した。

図-9(略)は標準ケース(波形勾配 $H0 \parallel L0 \parallel 0 \cdot 036$)の消波護岸、図-10(略)は波形勾配を標準ケースに対して小さく設定したケース(波形勾配 $H0 \parallel L0 \parallel 0 \cdot 012$)の消波護岸における必要天端高の増加率を整理したものである。

図-9と図-10を比較すると、波形勾配が大きい(周期が短い)方が潮位上昇による必要天端高の増加率が大きくなっている。波形勾配 $H0 \parallel L0 \parallel 0 \cdot 036$ の場合においては、潮位が1m上昇すると必要天端高の増加率は最大で約1・3倍となっている。一方、波形勾配が小さい(周期が長い)方は波高増大による必要天端高の増加率が大きくなっている。波高が1m増大すると必要天端高の増加率は最大で約1・7倍となっている。

また、図-11(略)は標準ケース(波形勾配 $H0 \parallel L0 \parallel 0 \cdot 036$)の直立護岸、図-12(略)は波形勾配を標準ケースに対して小さく設定したケース(波形勾配 $H0 \parallel L0 \parallel 0 \cdot 012$)の直立護岸における必要天端高の増加率を整理したものである。

図-11と図-12を比較すると、消波護岸と同様、波

形勾配が大きい（周期が短い）方が潮位上昇による必要天端高の増加率が大きく、波形勾配が小さい（周期が長い）方は波高増大による必要天端高の増加率が大きく、波高増大による影響が顕著になっている。さらに、波高が1倍増大すると必要天端高の増加率は最大で約2・2倍となっていることから、直立護岸において水深が浅く波形勾配が小さな護岸施設については、波高増大による影響に注意が必要である。

表-2（略）にa、eの

▼対応方針の検討

▽道内防波護岸の被災リスク分析

表-3（略）は直近15年間に北海道開発局が整備した主な防波護岸を整理したものである。表内の着色は検討結果から被災のリスクが高くなると考えられる条件に当てはまる箇所を示している。

道内の防波護岸整備の特徴として、消波護岸が多いことが示されている。このため、多くの防波護岸で潮位上昇による越波量の増大に注意する必要があると考えられる。

また、道内の防波護岸の多くは設置水深が比較的浅く設定されており、特に離島の施設では、海底勾配も1/20以上の急勾配となる条件が多いことから波高増大や潮位上昇による越波量の急激な増加に注意が必要

5ケースにおける検討結果を一覧を示す。

▽被災リスクが高い一般条件の整理

検討結果の整理の感度分析の結果から、海象変化による防波護岸の被災リスクが高い一般条件については以下の通り整理する。

a、構造形式の違いでは、消波護岸の方が潮位上昇による必要天端高の増加率が大きく、直立護岸の方が波高増大による必要天端高の増加率が大きくなる傾向である。

b、水深が浅く、海底勾配が1/10程度の急勾配の防波護岸では、海象変化に伴う波高増大と潮位上昇により越波量が急激に増加し、である。

以上の分析から、道内の防波護岸においては、特に潮位上昇による越波量の増大に細心の注意が必要である。

実際に、No3のC港防波護岸北改良においては、平成16年に越波による被災を受けている事例もある。

このため、今後、北海道内の防波護岸を整備するにあたって、特に消波護岸において水深が浅い場合には、海底勾配と波形勾配に注目して適切に護岸天端高を設定することが必要である。

▽改良手法の検討

海象変化に伴う潮位上昇と波高増大に対して既設防波護岸の改良を行う場合、従来は、消波ブロックや防波護岸の天端高を嵩上げすることで越波流量を許容値内に抑えるように対応して

必要天端高は元の高さの1・5倍程度になる場合もある。特に、消波護岸については、潮位上昇による越波量の増大に注意が必要である。

c、水深が浅く、波形勾配が0・012程度となる周期が長い直立護岸では、海象変化に伴う波高増大により越波量が急激に増加し、必要天端高は元の高さの2・2倍程度になる場合もある。

d、許容越波流量を緩和設定している防波護岸（元の天端高が低い護岸）の方が波高増大と潮位上昇により元の天端高に対する増加率が大きくなる。

いる。しかしながら、消波ブロックの嵩上げ時におけるブロックのかみ合わせを考慮するための既設ブロックの撤去等によるコスト増や、胸壁工天端高の嵩上げにより背後道路や用地に影響を与えるなどの課題がある。

そこで、本検討では、表1-3に示す道内の防波護岸のうち、消波護岸構造で設置水深が浅く海底勾配が急であるB港の断面（図1-13・略）をモデルケースとして、海象変化に対し、胸壁及び消波ブロックの天端を嵩上げする従来の改良手法による断面と、消波ブロックの天端幅のみを拡幅する新たな改良手法による断面で数値解析（CAM ASSURF）を行い越波流量および改良手法の効果を確認した。

（6面へ続く）

(9面に続く)

(8面から続く)

解析条件としては、気候変動の上位シナリオで想定されている換算沖波波高が設計時の波高の1.08倍、潮位は設計時の潮位プラス60cmの上昇を考慮し、必要天端高は合田(1975)(※参考文献4)の越波流量推定図を用いて算出した。図14(略)に換算沖波波高の増加率と必要天端高の増加率の関係を示す。

換算沖波波高5.59は1.08倍の6.04となる。護岸天端高は潮位が60cm上昇することで、既設天端高(プラス7.9)の1.16倍であるプラス9.3が必要となる。図15(略)に従来の改良手法による断面、図16(略)に消波ブロックの天端幅のみを拡幅する新たな改良手法による断面を示す。解析の結果から、嵩上げをせずに消波ブロック天端幅を通常の2個並び幅から4個並び幅(元の天端幅の2倍程度)に拡げること、天端嵩上げ改良と同程度の越波流量に抑えられることが確認された。

このため、今後消波護岸を改良する際には消波ブロックの天端幅のみを拡幅する方法も選択肢のひとつ

とするのが可能と考えらる。また、この改良手法により、従来の改良手法で課題となる消波ブロックの嵩上げによるコスト増や胸壁工嵩上げによる背後道路や用地への影響を低減できる可能性もある。

▼まとめ

本稿の主要な検討結果を以下に示す。

- 1、潮位上昇による必要天端高の増加率は消波護岸の方が大きく、波高増大による必要天端高の増加率は直立護岸の方が大きい。
- 2、設置水深が浅い防波護岸ほど潮位上昇による天端高の増加率が大きく、設置高の増加率が大きく、設置

水深が深い防波護岸ほど波高増大による必要天端高の増加率が大きい。

- 3、海底勾配が急な防波護岸ほど波高増大による必要天端高の増加率は大きくなる傾向にある。
- 4、許容越波量が緩く設定されている防波護岸(元の天端高が低い護岸)ほど波高増大と潮位上昇による必要天端高の増加率は大きくなる。
- 5、波形勾配が大きい周期が短い防波護岸ほど潮位上昇による天端高の増加率が大きく、波形勾配が小さい周期が長い防波護岸ほど波高増大による必要天

端高の増加率が大きい。

- 6、道内の防波護岸としては消波護岸が多いため、潮位上昇の影響を受けやすい。また、設置水深が浅く海底勾配が急な既設の防波護岸では、海象変化による

被災リスクが高い。

- 7、消波護岸における従来の改良手法では、海象変化に伴う天端高の嵩上げにより、消波ブロックの噛み合わせを考慮した場合のコスト増や背後道路等への影響

が課題となることがあるが、嵩上げをせずに消波ブロックの天端幅のみを2倍程度に拡幅することで、従来の改良手法と同程度の越波流量に抑えることが可能であることが確認できた。

※参考文献

- 1、野村明弘・佐藤典之・石川浩希・早川哲也・岩崎慎介・大塚淳一・森信人・渡部靖憲・d4PDFを用いた設計波高の将来変化の効率的な推定手法 土木学会論文集78巻2号2022
- 2、文部科学省・気象庁…日本の気候変動2020
- 3、小林千紘・鈴木高二朗
- 4、合田良美・岸良安治・神山豊…不規則波による防波護岸の越波流量に関する実験的研究 港湾空港技術研究所報告第14巻第4号1975

入札公告 一般競争

◎ 森林管理函館

■ 委 託 ■

☆申請期間 2月3日まで

☆開札日 2月25日

【伊達地区支流流域別調査業務】―後志署

▼業務概要

▽業務内容 流域別調査2977畝

▽履行期限 27年2月23日

▽総合評価

▼入札参加要件

▽測量・建設コンサルタン

ト等A・B・C。道森林管理

局管内に営業所等

▽履行実績 10年度以降、

100万円以上の治山事業

における調査、測量および

設計

【島牧海岸地区流域別調査

業務】―後志署

▼業務概要

▽業務内容 流域別調査370.9畝

▽履行期限 27年2月23日

▽総合評価

▼入札参加要件

▽測量・建設コンサルタン

ト等A・B・C。道森林管

理局管内に営業所等

▽履行実績 10年度以降、

100万円以上の治山事業

入札公告 公募型

□ 帯広 開 建

■ 委 託 ■

☆申請期間 2月3日まで

☆開札日 4月16日

【札内川流域地区事業計画

策定等業務】―簡易公募型

プロポーザル

▼業務概要

▽業務内容 一式

▽履行期限 27年2月26日

▼入札参加要件

▽土木関係コンサルの単体

【帯広開発建設部管内協働

型道路管理計画検討業務】

―簡易公募型プロポーザ

ル

▼業務概要

▽業務内容 一式

▽履行期限 27年2月26日

▼入札参加要件

▽土木関係コンサルの単体

【帯広開発建設部管内自転

車利用環境整備検討業務】

―簡易公募型プロポーザ

ル

入札予報

カッコ内は予定価格
単位:万円 税抜

▼業務内容 一式

▽履行期限 27年3月19日

▼入札参加要件

▽土木関係コンサルの単

体、設計JV

【帯広広尾自動車道大樹町

カッコ内は予定価格

単位:万円 税抜

▼業務内容 一式

▽履行期限 27年3月19日

▼入札参加要件

▽土木関係コンサルの単

体、設計JV

【帯広広尾自動車道大樹町

カッコ内は予定価格

単位:万円 税抜

▼業務内容 一式

▽履行期限 27年3月19日

▼入札参加要件

▽土木関係コンサルの単

体、設計JV

【帯広広尾自動車道大樹町

カッコ内は予定価格

単位:万円 税抜

▼業務内容 一式

▽履行期限 27年3月19日

▼入札参加要件

▽土木関係コンサルの単

体、設計JV

施行成績

平均点

工事

90.4点

委託

88.7点

振務末
総志
25年12月
後林

【小樽発】後志総合振興局林務課は、2025年度は90.4点。最高点は93点12月末までの工事・委託施行成績評定をまとめた。工

事 93点

▽佐竹の沢復旧治山工事

業(株)

業(株)

業(株)

委 託

▼89点

▽赤石地区予防治山測量設

計調査委託業務 明治コン

サルタント(株)

▽高嶺地区小規模治山測量

設計委託業務 国土防災技

術北海道(株)

▽91点

▽浜中地区復旧治山工事

(セロ国債) 和田建設工

藤信建設(株)施工の「礼文華

地区緊急予防治山工事(セ

ロ国債)」が獲得した。

一方、委託の対象は3件

で、平均点は88.7点だっ

た。

平均点以上はつぎのお

り。

工 事

▽93点

▽佐竹の沢復旧治山工事

業(株)

道内唯一

土木・測量・造園・森林技術者養成校

少人数制で高い就職率・多様な資格取得

土木・造園施工管理技士

通算3年(在学1年+実務2年)で2級取得可能です。

国家試験免除で

測量士補(卒業時)

測量士(卒業後2年)

学校法人

常松学園

札幌工科専門学校

〒007-0895 札幌市東区中沼西5条1丁目8-7 ☎(011)791-5050(代)

詳細は「札幌工科」で検索

③：矢臼別演習場土砂流出対策工事基本計画作成業務委託

④：矢臼別演習場土砂流出対策モニタリング調査業務委託

9時

手づくり郷土賞 きょう伝達式

国交省が栗山町で

国土交通省はきょう21日午後3時から栗山町総合福祉センターしやるで「手づくり郷土賞」の認定証伝達式を開催する。

道内からは、一般部門で、栗山町ハサンベツ里山計画実行委員会、タ張川自然再生協議会、栗山オオムラサキの会による「ホテル舞いサケが遡上する郷土ふるさと」の川々童謡の見える里山づくり」が選ばれた。

伝達式では開発局長から受賞団体に対し認定証と副賞の楯が贈呈される。

